News Release

東武トップツアーズ

2026 年 9 月 30 日

亜細亜大学・未来社会デザイン機構（FSDi）と「包括的連携協定」を締結
～産官学連携による「地域創生事業の推進」と「次世代人材の育成」を両輪で推進～

東武トップツアーズ株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：百木田康二）は、亜細亜大学（所在地：東京都武蔵野市、学長：永綱憲悟）および一般社団法人未来社会デザイン機構（事務局：東京都港区、代表理事：脇坂克也、以下「FSDi」）と、「包括的連携協定」を締結し、3 者による協定締結式を執り行いましたのでお知らせいたします。

FSDi は、産官学の連携による持続可能な未来社会の構築を目指し、2026 年 2 月に当社が設立した共創プラットフォームです。本協定に基づき、3 者が有する知的・人的・組織的資源を有効活用し、社会課題解決を起点とした地域創生事業の推進と、実践的な教育を通じた次世代人材の育成に取り組みます。

締結式の様子

協定式の様子（写真左から：百木田社長、永綱学長）

当社と亜細亜大学は、これまでも大学の授業における講師として当社社員を派遣し、「DX・Web3.0 に関する特別授業」を開催するなど、IT 人材の育成や学生のキャリア形成支援において連携を深めてまいりました。

本協定は、この実践的な教育連携をさらに発展させ、地域課題の解決へ繋げることを目的に、このたび法人・自治体・観光事業者などの会員と学生を結ぶプラットフォーム機能を備えた FSDi を加えた 3 者連携の枠組みを構築したものです。

企業・大学・プラットフォーム組織という異なるセクターが一体となり、地域社会や企業が抱える課題に学生の視点や力を組み合わせることで、「地域創生」と「人材育成」を両輪で推進し、持続可能な地域発展のモデルの創出を目指してまいります。

■ 主な連携事項

3 者は相互の協力と緊密な連携のもと、以下の事項の推進に取り組みます。

- 産官学連携による地域課題・社会課題の解決に向けた事業
- 上記事業を通じた、実社会に根ざした教育機会の創出及び学生のキャリアアップ支援
- 地域創生や人材育成に資する旅行、研修及び各種教育プログラムの企画・実施
- 3 者が有するネットワーク、情報及びノウハウの相互活用

以上

報道関係の方からのお問合せ
東武トップツアーズ株式会社 経営戦略部 広報担当　TEL:03-3622-6215